

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三菱電機(株)鎌倉製作所 生産棟	階数	地上4F
建設地	神奈川県鎌倉市上町屋325番地	構造	S造
用途地域	工業地域・工業専用地域、22条地域	平均居住人員	170 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,875 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年11月 予定	評価の実施日	2018年5月18日
敷地面積	11,016 m ²	作成者	株式会社三菱地所設計一級建築士事務所
建築面積	6,729 m ²	確認日	2018年5月18日
延床面積	13,305 m ²	確認者	株式会社三菱地所設計一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項	
総合 最先端の機器を製作する工場施設として、生産性の効率化だけでなく、従業員の働く環境、周辺環境へも配慮した計画としています。	その他 ・居室には光の入る外部に面した開口を出来るだけ付け、換気が可能な引き戸形状としています。停電時にも機能する計画としています。 ・居室のサッシにLow-Eガラスを採用しています。
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 階高さや荷重に余裕を持たせることで、更新性を高めています。
Q3 室外環境(敷地内) 敷地内への入退に際し、セキュリティを徹底し、敷地内通路は十分な幅を持たせることで、死角を作らない計画としています。	Q3 室外環境(敷地外) ・敷地内で駐車場を整理することで、安全な敷地内環境を整備しています。 ・建物には華美な照明・広告を設置せず、光害とならないよう配慮しています。
LR1 エネルギー LED照明器具を採用し、省エネ仕様の計画としています。	LR2 資源・マテリアル ・木材・ペレットやビオマス等の積極的な再生材の利用を図ります。 ・衛生器具については、节水式水対応の器具を採用しています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される